

静岡県地学会のあゆみ(109)

雑誌名	静岡地学
巻	110
ページ	53-54
発行年	2014-11-24
出版者	静岡県地学会
URL	http://doi.org/10.14945/00024588

静岡県地学会のあゆみ (109)

東部支部活動：4月13, 26日, 「ジオツアー・三島13」(三島宿の石造物の産地を訪ねて1)と題した巡検会を実施した(案内者, 増島 淳会員;参加者, 41名)。5月17, 24日, 「ジオツアー・三島14」(三島宿の石造物の産地を訪ねて2)と題した巡検会を実施した(案内者, 増島 淳会員;参加者, 30名)。6月1日, 「火山が作った伊東の地形」と題した巡検会を実施した(案内者, 斉藤俊仁会員;参加者, 33名)。6月8, 14日, 「ジオツアー・三島15」(三島宿の石造物の産地を訪ねて3)と題した巡検会を実施した(案内者, 増島 淳;参加者, 28名)。6月1日, 東部支部運営委員会を実施し, 年会及び今後の巡検会について協議した。7月23, 26日, 「三島楽寿園～三嶋大社・半日ジオツアー」と題した巡検会を実施した(案内者, 増島 淳会員;参加者, 38名)。8月5, 9日, 「源兵衛川・御殿川流域の湧水・半日ジオツアー」と題した巡検会を実施した(案内者, 増島 淳会員;参加者, 29名)。8月24日, 「第2回わくわく溶岩観察」と題した巡検会を三島市立楽寿園と共催で実施した(案内者, 増島 淳会員;参加者, 18名)。9月2, 6日, 「三島市西部の地形・地質・歴史・半日ジオツアー」と題した巡検会を実施した(案内者, 増島 淳会員;参加者, 37名)。

中部支部活動：6月1日, 中部支部運営委員会を実施し, 年間計画, 年会発表者, 巡検会及び地学散歩掲載写真について協議した。8月16日, 「掛川の地層」と題した巡検会を実施した(案内者, 白井久雄会員;参加者, 4名)。

会誌の発行：6月22日, 「静岡地学」第109号を発行。地学散歩(89), 研究・報告(3編), 活動報告(1編), その他, 静岡大学通信(21), 静岡県地学会のあゆみ(108)を収録(総頁数22)。

第51回総会：6月22日, 静岡大学理学部B202(静岡市駿河区大谷836)に於いて開催。2013年度活動報告, 一般および特別会計の決算報告・監査報告を異議なく承認。2014年度活動計画および一般会計予算案, 2014年度役員・委員案を原案通り可決。

第51回総会記念講演：6月22日, 第51回総会に先立ち, 総会会場で開催。森下祐一氏(静岡大学理学研究科・教授)による「金属鉱床と鉱山：鉱物資源の研究と探査」と題した講演会を行った。参加者44名。

第183回運営委員会：6月22日, (1)各支部長から前回の運営委員会以降の支部活動が報告された。(2)第51回年会について協議し, 期日は11月24日(月・祝日), 会場は三島市民生涯学習センター(市立図書館)・3階講義室で行うことにした。特別講演は狩野謙一会員(静岡大学防災総合センター・特任教授)に富士川河口断層帯に関する講話をして頂くことで了承された。(3)その他, 三遠南信自動車道のトンネル工事に関する報告があった。(出席委員：和田・谷口・道林・斉藤俊・斉藤朗・青木・坂田・森田)

第184回運営委員会：9月7日, (1)活動報告：各支部の総会以降の活動報告があった(詳細は各支部活動を参照)。(2)第51回年会：開催日を11月24日(月・祝)とし, 会場を三島生涯学習センターとした。特別講演は, 狩野謙一会員(静岡大学防災総合センター)をお迎えし, 富士川河口断層に関する講演して頂くことにした。会員発表は, 東部2名, 中部1名, 西部1名を選出した。(3)その他：会長から県立博物館の標本の寄贈・整理の呼びかけがあった。また会長からリニア新幹線開通工事に

伴い南アルプスの貴重な地質観察ができる可能性があるとの指摘があった。県内主要河川礫の学校への提供について検討した。（出席委員：和田・鈴木・谷口・増島・斉藤俊・青木・久保田・加藤・今村・森田）